

HOWS講座 時代と切り結ぶ思想

1月26日(土) 13時～16時30分

明治150年と天皇制

- 講師＝原 武史 (放送大学教授)
- 会場：本郷文化フォーラムホール
- 参加費：1,500円 (学生1,000円)



＜講師からひと言＞

2019年4月30日に天皇明仁が退位し、5月1日に新天皇徳仁が即位して元号が変わります。

平成が終わろうとしているいま、明仁と美智子が1959年の結婚以来築き上げてきた天皇制とはいったい何だったのかを、明治以来の150年におよぶ天皇制の歩みを踏まえながら考えてみたいと思います。

合わせてポスト平成の天皇制の行方についても、若干の展望を示してみたいと思います。

資料としては、16年8月8日に発表された「象徴としてのお務めについての天皇陛下のおことば」と、19年3月に岩波新書として刊行予定の『平成の終焉 退位と天皇・皇后』に収録予定の図表を用いるつもりです。

原 武史(放送大学教授)
1962年生まれ。東京大学大学院博士課程中退。東京大学社会科学研究所・山梨学院大学を経て明治学院大学教授・名誉教授。専門は日本政治思想史。『「民都」大阪対「帝都」東京』『大正天皇』『昭和天皇』『皇后考』『女帝』の日本史』ほか著書多数。

HOWS講座 この人にきく

1月30日(水) 18:45～21:15

第四次安倍内閣の改憲攻撃とどう闘うか

——改憲発議、天皇制、自衛隊 われわれの闘いを展望する

講師＝内田雅敏 (弁護士／戦争をさせない1000人委員会事務局長)

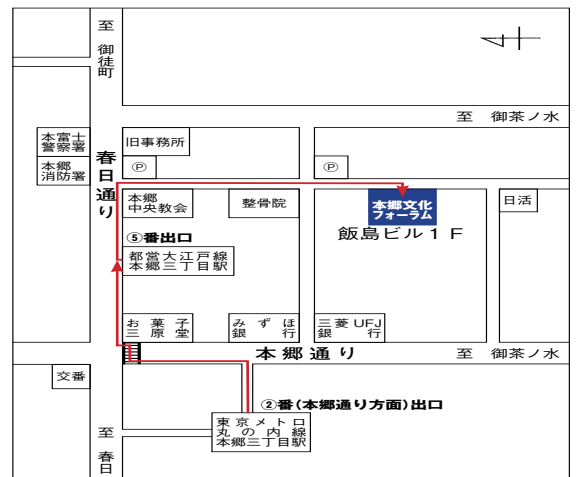
HOWS講座 時代と切り結ぶ思想

2月6日(水) 18:45～21:15

「あのとき」の青年と向き合う

——オウム真理教から天皇制の問題へ

報告＝伊藤龍哉 (HOWS受講生)



〈講座の会場です〉 〒113-0033
東京都文京区本郷3-29-10 飯島ビル1階 小川町企画内
本郷文化フォーラム・ワークススクール (HOWS)
電話：03-5804-1656 FAX：03-5804-1609
E-mail：hows@dream.ocn.ne.jp